

2022年度自己点検・評価

実施時期: 毎年一年一回、3月末にその年度のチェックを行う。

実施方法: チェックリストを各自採点、ミーティングによって全体の評価を決定。

実施体制: 事務職を含む教員全員、経営役員による。

公表: 5月にホームページに公表、あるいは公表できるように準備する。

五段階評価: 5 充分
4 充分に近い
3 充分ではないが不足でもない
2 不足だと感じる
本社経理側と 1 全くできていない

【項目】

1. 理念・目標
2. 学校運営
3. 教育活動
4. 学修成果
5. 生徒支援
6. 教育環境
7. 入学者の募集
8. 財務
9. 法令遵守
10. 地域貢献社会活動

1. 理念・目標

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
1-1. 学校の理念、目的・目標が明確か。 ・ホームページ、パンフレットに載っている理念・目標は当校の特徴をよく表しているか。また、それはわかりやすいか。	5	当校の教育目標が明確かつ簡潔に表されていると考える。	ホームページ: https://www.askgate-jpschool.com/	
1-2. 学校が育成する人物像が明確か。 ・理念・目標を体現する人物像が示されているか。	5	教育目標には人物像が明確に示されていると考える。	同上	
1-3. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	見直して、現代にマッチしていると考える。	同上	

2. 学校運営

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
2-1. 学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか。 ・教職員研修で定期的に検証し、確認しているか。	5	教職員ミーティングの際に不備、見落としがないよう確認を徹底している	ミーティング記録(非公開)	
2-2. 理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか。 ・教職員研修で定期的に検証し、確認しているか。	5	教育目標を常に念頭に置き事業計画している	同上	
2-3. 組織運営、人事体制は整備されているか。 ・人員不足の場所はないか、労働条件、待遇などに不備不足はないか、定期的に研修会等で検討、確認しているか。	4	不足はないが余裕もない	https://www.askgate-jpschool.com/jp-staff	経営状態と照らし合わせつつ、業務内容や配置などをこまめに見直し、適正化を図る
2-4. 意思決定システムは整備されているか。 五段階評価:	5	定期的なミーティングで全員の意思疎通を図っている	ミーティング記録(非公開)	
2-5. コンプライアンス体制は整備されているか。 ・研修会でコンプライアンスについて学習、共有が行われているか。コンプライアンス違反について検討が行われているか。	5	ミーティングでコンプライアンスについて確認している	同上	
2-6. 財務管理に関する規定は整備されているか。 本社経理側とよく連携し適正な財務管理が行われているか。また常に確認されている	5	頻繁に連絡し合い、教職員内部で公開され、確認している	連絡記録(非公開)	
2-7. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	ミーティングの方法、意思疎通など、常に最善を模索し、実行している	ミーティング記録(非公開)	

3. 教育活動

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
3-1. 理念に沿った教育課程が体系的に編成されているか。 ・研修会で定期的に見直し、また運用されているか。	5	定期的、かつ頻繁に見直し、最良を模索し実行している	ミーティング記録(非公開)、 https://www.askgate-jpschool.com/jp-course	
3-2. 成績評価基準は明確か。また、適切に運用されているか。 ・教師間でばらつきがないよう、評価基準が一定になるよう検討され、運用されているか。	5	定期的ミーティングで統一を図り、運用状況を確認している	ミーティング記録(非公開)	
3-3. 進級、修了判定基準は明確か。また、適切に運用されているか。 ・目標設定に沿っているか、かつ、実態に即しているか、それが運用されているか。	5	教職員全員で基準と運用を確認している	同上	
3-4. 教員の指導力向上のための取り組みは行われているか。	4	オンラインの外部研修会に積極的に参加するなど努力しているが、充分ではない。	研修会参加記録(非公開)	業務の優先度を見直し参加を増やすとともに、登録日本語教員制度に向け、内部で勉強会を実施する。
3-5. 教育課程の改善のための取り組みは行われているか。 ・研修会で検討されているか。また、実施されているか。	5	定期的話し合い、実行している	ミーティング記録(非公開)	
3-6. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	定期的に見直している	同上	

4. 学修成果

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
4-1. 学習者の日本語能力の向上が図られているか。また、適切に把握しているか。 ・毎日の指導、定期試験後の指導を適切に行っているか。また、教育環境で共有しているか。	5	定期試験後に個別指導、また、毎日の様子を見て適宜指導し、教職員で共有している。	指導記録(非公開)	
4-2. 学習者の進路を適切に把握しているか。 ・定期的な全体・個別進路指導の時間を十分に生かしているか。また、教員間で共有しているか。	5	定期的に状況の把握と指導を行い、共有している。	同上	
4-3. 各種認定試験の認定率向上のための体制は整っているか。	4	各種試験の校内模試及び対策授業を実施したものの、合格率の上昇には至らなかった。	新型コロナウイルス感染症の影響による入学の遅れで学生達が年度計画の変更を余儀なくされたことに加え、適切な受験レベルの相談を十分にできなかった。	模試と相談の回数を増やす。 具体的な数値を以て、学生の実力を把握するとともに、学生自身にも適正な受験級を認識させる。
4-4. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	指導方法や共有方法は常に最善を目指して見直している。	同上	

5. 生徒支援

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
5-1. 学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか。 ・教員による定期・不定期の指導、日常的な支援は適切に実行されているか。	5	定期的な指導のほか、毎日のコミュニケーションの中でも支援している。	指導記録(非公開)	
5-2. 健康管理の支援体制が整備されているか。 ・年に一度の検診は適切に行われているか。日常的に適切な対応をしているか。	5	年に一度の健診を行い、日頃から健康管理面の指導をしている	指導記録(非公開)	
5-3. 生活指導などの支援体制が整備されているか。 ・定期・不定期の指導、日常的な支援は適切に実行されているか。	5	相談は24時間体制で受け付けられるよう体制を整え、コミュニケーションに留意している	LINE記録、指導記録(非公開)	
5-4. 防災や緊急時における体制が整備されているか。	4	学生との緊急連絡先として携帯電話を職員が常備することとしている。2022年度は感染症対策に関する校内マニュアルを再度見直し増強した。	災害時マニュアル(非公開)	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、避難訓練を実施できなかったため、対策を講じながら実施したい。
5-5. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	4	定期ミーティングで必要と思われるものの追加や見直しを行っている。	同上	同上

6. 教育環境

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
6-1. 施設・設備が十分かつ安全に整備されているか。 ・設備や備品等に不備はないか。	4	今般の必要性に対応している	空気清浄機の完備など、感染症対策を行っている。	費用を検討しながら、できるだけ快適な教育環境が提供できるよう引き続き改善を図る
6-2. 教材は適切か。 ・定期的な研修などの際に見直しをしているか。	5	定期的に見直している。	ミーティング記録(非公開)	
6-3. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	定期的に見直している	同上	

7. 入学者の募集

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
7-1. 募集は適切に行われているか。 ・募集方法を教職員で把握し、その内容について自己検証しているか。	4	全員で把握しているが、より良い募集方法を確立するためにはまだまだ努力する余地がある	募集計画、募集活動記録、仲介エージェントへの聞き取り調査(非公開)	募集に関する情報を得、検討する
7-2. 募集の際学校情報は正確に伝えられているか。 ・パンフレット、ホームページ等の内容を教職員が把握し、不適切な内容や表現はないか自己検証しているか。	5	定期的に複数名で見直し、協議を行い、必要に応じて刷新している	パンフレット、チラシ	
7-3. 授業料は適切か。 ・実態に合わない価格設定になっていないか。	5	支出分を年度ごとに確認し、定期的に見直している	https://www.askgate-jpschool.com/jp-course	
7-4. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	定期的に見直している	ミーティング記録(非公開)	

8. 財務

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
8-1. 中長期的に財務は安定しているか。 ・財務管理を含めた中長期業務計画を策定、適切に運用、適切に会計監査を受けているか。	4	計画は策定し、適切に監査を受けているが、入学者数など当初予定と異なる部分も大きく、運用に課題が残る	事業計画、決算報告(非公開)	実態に即した計画と運用、その検証の方法を確立する
8-2. 予算・収支計画は有効かつ妥当か。 ・適切に会計監査を受けているか。また、結果の報告を受け、適切に見直しているか。	4	入学者数など予定と異なるため頻繁に見直している	同上	同上
8-3. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	年度に一度全体のミーティングで確認している	同上	同上

9. 法令遵守

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
<p>9-1. 出入国管理及び難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と適切な運営が行われているか。</p> <p>・定期的な教職員研修会で共有、適切な運営について周知されているか。</p>	5	定期的なミーティングのほかに、動きがあったとき確認共有している	ミーティング記録(非公開)	
<p>9-2. 個人情報保護の取り組みは適切に行われているか。</p> <p>・定期的な教職員研修会で共有、適切な運営について周知されているか。</p>	5	ミーティングで確認、共有している	同上	
<p>9-3. 自己点検の実施と改善、及びその公開は適切に行われているか。</p> <p>・年に一度、定期的の実施、公開あるいは公開準備状態にされているか。</p>	5	2020年度から公開している。	ウェブサイト	
<p>9-4. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。</p>	5	定期的に見直している	ミーティング記録(非公開)	

10. 地域貢献社会活動

	五段階評価	具体的評価	根拠	課題と解決方法
10-1. 日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献の取り組みは行われているか。 ・事業計画、年間スケジュールに組み込まれ、また適切に実施されているか。	4	施設活用はないものの、オンラインを含む地域住民との交流活動の一部は行えた。	交流会記録(非公開)	外部機関の助力も得ながら、再開を含めて可能な活動を検討していく。
10-2. 生徒のボランティア活動への支援の取り組みは行われているか。 ・事業計画、年間スケジュールに組み込まれ、また適切に実施されているか。	2	新型コロナウイルス感染の危険により、屋外活動には取り組めなかった。	ミーティング記録(非公開)	状況を見極め、再開及び新規の活動を再検討していく。
10-3. 以上の点は学校の現状や時代の変化に合わせて見直されているか。	5	定期的に見直している	ミーティング記録(非公開)	